

【伊勢崎市】第1層協議体

★取り組みの状況

市内全域を活動範囲とする第1層協議体は、第2層協議体11地区の代表者による研究会を経て、関係団体代表者が加わり平成30年度に設置されました。

第1層協議体の役割は、第2層協議体の活動がしやすくなるようにバックアップをすること。地域の情報を共有しながら共通する課題を把握して、市全域で取り組むべき課題について、地域でできる解決の糸口を探ること。そして、いつまでも住み慣れた地域で暮らしていくために必要な生活支援を地域住民の支え合いによる活動で支援する体制をつくっていくこと等があります。

今のところ開催回数が少なく、第2層協議体の活動状況の報告と意見交換が主な内容でしたが、今後は市全域の課題に対する取り組みを進めていく予定です。

第1層協議体の構成員		
第2層協議体の代表者 (11圏域協議体)	市団体の代表者 (区長・民生委員児童委員・ボランティア・老人クラブ)	伊勢崎市・ 伊勢崎市社会福祉協議会



協議体の話し合いの様子

★今後の方向性

第2層協議体の活動が活発になり、各地区・地域だけでは解決しにくい課題が、少しずつ明らかになってきています。これからは伊勢崎市全域の課題を把握・検討し、解決が可能なところから話し合いを進めたいと思います。

そして、それぞれの地域で、住民同士の支え合いによる活動が始まっていけるよう、第2層協議体と連携して地域の支え合いの体制づくりを支援していきます。